

2013年1月28日

メディアコンテンツのメッカ、秋葉原で卒業制作展を開催 「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2013」 ～全学生約 650 名の作品を一堂に展示～

東京工芸大学(学長:若尾真一郎、所在地:東京都中野区/神奈川県厚木市 以下、本学)では、2013年2月22日から24日の3日間、「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2013」を、秋葉原 UDX で開催します。

当卒業制作展では、メディアアーティストの育成という教育理念のもと、2013年3月に卒業する芸術学部生・同大学院生約650名が在学中に身に付けた知識・技術を最大限に発揮して作り上げた作品を一挙に公開いたします。また、本制作展は、卒業生・修了生のアーティストとしてのデビューを支援する機会でもあります。

今回卒業制作展を開催する秋葉原は、ゲームやアニメーションなどメディアコンテンツのメッカであり、デジタルアートやメディアアートの親和性が高い電子製品の街でもあります。それらの学科構成を持つ本学の卒業制作展を開催するに相応しい場所です。

本学の卒業制作展の特長は、作品を觀賞するだけでなく実際に触って体感するインタラクティブな作品も多く展示されることにあります。是非、この機会に学生生活の集大成である卒業作品に触れてメディアアートを感じてください。

また独自の企画として、将来、芸術分野での活躍を考えている高校生を対象に、同会場にて実際に作品に触れてもらい、本学学生の作品を堪能していただく「東京工芸大学 2013 卒業制作展@秋葉原 - 入試相談&作品見学 -」を開催します(23日・24日のみ)。学生の作品を通じて本学の理解を促進する機会を提供してまいります。



昨年の様子

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2013」概要

開催日：2013年2月22日(金) 14:00～20:00

2月23日(土) 10:00～20:00 ※一部、ご入場を18時までとする会場があります。

2月24日(日) 10:00～17:00

会場：秋葉原 UDX

出展：写真学科・映像学科・デザイン学科(ビジュアルコミュニケーションコース・ヒューマンプロダクトコース)・メディアアート表現学科・アニメーション学科(アニメーションコース・ゲームコース)・マンガ学科・大学院芸術学研究科

入場料：無料

URL：<http://www.t-kougei.ac.jp/arts/gra.html>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

東京工芸大学 学事部広報課

担当：林、栗原

電話：046-242-9600 / FAX：046-242-9638

e-mail：university.pr@office.t-kougei.ac.jp

昨年の様子

写真学科



東京写真大学を前身とする本学は、本城直季、高木こずえなど新進の写真家を輩出しています。

映像学科



映像作品の制作のほか、3D 映像の研究なども行なっています。

デザイン学科 ビジュアルコミュニケーションコース



グラフィックデザインやイラストレーションなど、平面デザインを中心とした作品を制作しています。

デザイン学科 ヒューマンプロダクトコース



プロダクトデザインや空間デザインなど、立体系のデザインを中心とした作品を制作しています。

メディアアート表現学科



コンピュータやセンサを活用した、反応がある(インタラクティブな)アート作品を制作しています。

アニメーション学科 アニメーションコース



手書き、CG、ストップモーションなど、様々な手法で制作されたアニメーション作品を上映します。

アニメーション学科 ゲームコース



実際に遊べるゲーム作品を中心に展示します。学生作品は各種コンテストで高い評価を得ています。

マンガ学科



在学中に商業誌デビューを果たしたり、卒業制作作品が書籍化されるなど、注目されています。

会場風景



会場風景

